

情報提供 (川の防災情報リニューアルについて)

川の防災情報リニューアルについて

- 「川の防災情報」は、平成27年9月関東・東北豪雨を受けて取り組むこととなった『水防災意識社会再構築ビジョン』のもと、平成28年3月28日にリニューアル(カメラ映像の表示や局所的雨量を観測可能なXRAIN等の機能を追加)。
- 平成28年のリニューアル以降、より受け手に伝わる河川情報の提供を目指し、サイト構成や提供コンテンツを抜本的に見直す、全面リニューアルを令和3年3月に実施。

従来の「川の防災情報」
 (“気象”×“水害・土砂災害”情報マルチモニタ)



リ
ニ
ュ
ー
ア
ル
 (令和3年3月)

R3年3月 リニューアル版「川の防災情報」



川の防災情報リニューアルに伴う改良点（１）

【リニューアルに伴う改良点】（１）身近な地点の情報に簡単にアクセス

自宅や職場などの場所（最大3箇所）や確認が必要な観測所などを登録し、トップ画面や地図画面などをカスタマイズして、必要な情報を速やかに確認できるようになります。

■手順①

トップ画面「自宅等のリスクを調べる」で「地点を登録」。



■手順②

表示される地図画面上で、地点を登録。



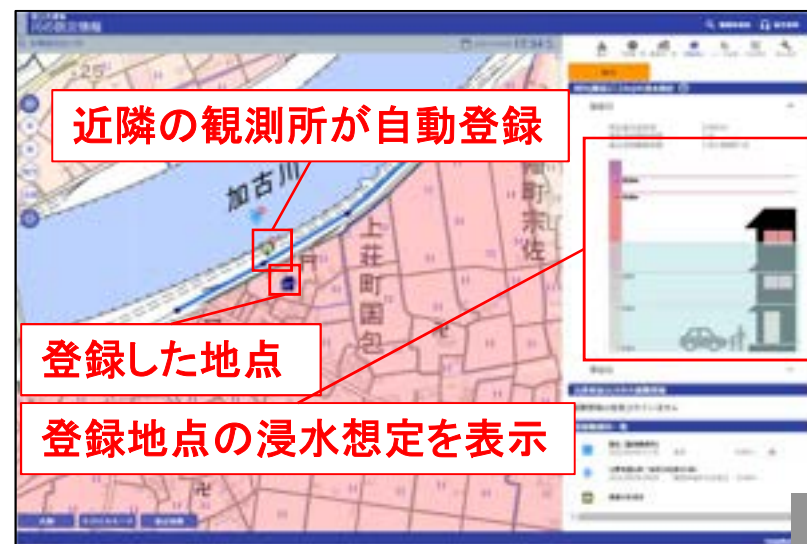
■手順③

トップ画面「自宅等のリスクを調べる」で、登録した地点をクリック。



■手順④

登録地点の近隣観測所の情報や、浸水想定を表示等が可能。



川の防災情報リニューアルに伴う改良点（2）

【リニューアルに伴う改良点】（2）地図を操作して調べたい情報を検索

地図画面をフルGIS化し、河川水位、洪水予報の発表状況、レーダ雨量、河川カメラ画像などのリアルタイム情報や、洪水浸水想定区域図などのリスク情報を1つの地図画面で表示できるようになります。

■手順①

トップ画面「地図から探す」をクリック。

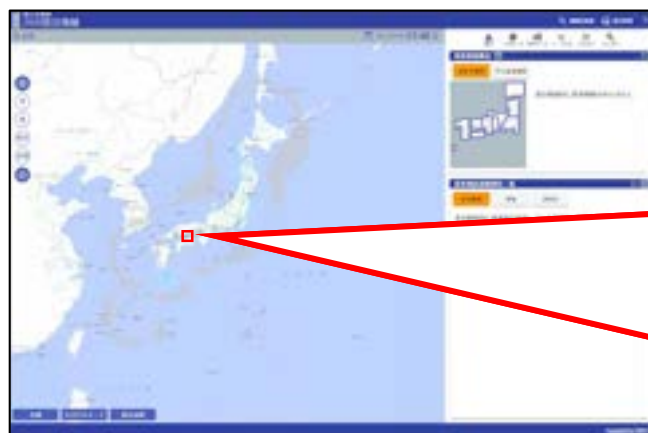


■凡例



■手順②

表示される地図画面上で、調べたい情報を検索。



観測所やカメラなどのアイコンを選択して情報を表示

表示範囲の移動や拡大・縮小が容易にできる。

川の防災情報リニューアルに伴う改良点（3）

【リニューアルに伴う改良点】（3）全国の洪水の危険度を一目で確認

全国で発表されている洪水予報やダム放流の状況など、危険が高まっている河川を一目で把握できるようになります。

■手順①

トップ画面「全国の洪水の危険度（洪水予報等）」をクリック。



全国の洪水の危険度（洪水予報等） ?

発表情報はありません。

トップページの一番上に全国の洪水予報などの発表状況を掲載

※洪水予報等を含む防災気象情報は、「避難勧告等に関するガイドライン」により、制定された5段階のレベルに対応づけられています。

